

# 岩手県の 土地改良

2009(4月号) No.540

■発行所／岩手県土地改良事業団体連合会 盛岡市本宮二丁目10番1号  
TEL(盛岡)019(631)3200 FAX(盛岡)019(631)3260

■編集発行人／川邊 賢治 ■印刷所／永代印刷株式会社

<http://www.iwatochi.com>



## CONTENTS

- 水土里ネットいわて第51回通常総会を開催 ..... 2
- 平成20年度土地改良功労表彰受賞者 ..... 3
- 安代土地改良区が金章を受賞 ..... 4
- 平成20年度農用地等集団化事業  
優良地区等表彰式開催 ..... 4
- 水土里ネットいわて 事務局組織図 ..... 5
- 疏水紀行 ..... 6

牛とうつくしい自然(平成20年度絵画コンクール小学校・中学校の部 銀賞)



# 水土里ネットいわて 第51回通常総会を開催

## ▶平成21年度一般会計収入・支出予算等を審議

水土里ネットいわて（会長：館澤宏邦）では3月27日、本会会議室において第51回通常総会を開催し、平成21年度事業計画及び一般会計収入・支出予算等を審議した。

開会にあたり館澤会長は「今年度を振り返ると、岩手宮城内陸地震や岩手沿岸北部地震等の大規模な地震による災害で、尊い人命を失うとともに、農地や農業用施設にも多大な被害があり、心よりお見舞い申し上げる。現在の我が国の農業情勢は非常に厳しく、食料の安定供給の基盤で多面的機能を有する農地、農業用施設の適切な維持管理が大きな課題となっている。本会としても、今後も国や県、関係

機関と連携し、本県の農業・農村の持続的発展のために積極的に協力・支援していく方針である。目的達成に向けて役職員一丸となって、努力していく所存である」と挨拶を述べた。

平成20年度土地改良功労表彰では、農業農村整備事業の推進や土地改良区の発展に寄与した役職員39名に表彰状と記念品が館澤会長から授与された。

表彰に引き続き、東北農政局長（代理：同局森次長）、県農林水産部長（代理：同部須藤農村整備担当技監）、岩手県議会議長（代理：佐々木大和副議長）が来賓祝辞を述べた後、議事に入った。

議長には、高橋光幸松川土地改良区理事長を選任。平成20年度一般会計収入・支出第二次補正予算、平成21年度の事業計画や一般会計収入・支出予算など8議案が諮られ、提案された全議案が原案の

とおり可決承認された。

また、理事の補欠選任も行われ、県南広域振興局北上総合支局の管轄する区域から菊池勲岩手中部土地改良区理事長が選任された。

総会終了後の理事会では、欠員となっていた副会長に田沼齊越前堰土地改良区理事長を選出した。



【新副会長の田沼 齊  
越前堰土地改良区理事長】



【新理事の菊池 勲  
岩手中部土地改良区理事長】



【挨拶を述べる館澤会長】

## ～平成20年度土地改良功労表彰 受賞者～

### 1. 役員の部

氏名	所属及び役職名
角掛三四郎	一本木土地改良区 理事長
角掛征一郎	一本木土地改良区 監事
角掛源市	一本木土地改良区 理事
佐々木義一	一方井土地改良区 副理事長
田中清資	一方井土地改良区 総括監事
小綿昭一	玉山土地改良区 理事
佐々木長孝	石鳥谷東部土地改良区 理事長
小岩恭一	市野々土地改良区 理事
佐々木政實	藤沢土地改良区 理事長
小野寺栄典	藤沢土地改良区 理事
熊谷郁雄	藤沢土地改良区 理事
千葉守	藤沢土地改良区 前理事
千葉孝	藤沢土地改良区 理事
千葉登代志	藤沢土地改良区 前理事
菅原盛雄	藤沢土地改良区 総括監事
小野寺功	藤沢土地改良区 前副理事長
佐々木俊夫	藤沢土地改良区 前理事
鈴木惣蔵	豊間根川土地改良区 前理事
木村喜美	豊間根川土地改良区 前理事
佐々木喜三	山田町土地改良区 監事

### 2. 職員の部

氏名	所属及び役職名
熊谷隆一	藤沢町 環境整備課水資源管理係長
北田征勝	都南土地改良区 揚水機場電気主任技術者
菊池秀樹	遠野市土地改良区 事務局次長
佐々木徹	胆沢平野土地改良区 総務課長
千葉英宏	胆沢平野土地改良区 管理課長
及川英彦	胆沢平野土地改良区 経理課長
小野寺一也	胆沢平野土地改良区 事業課長
高橋瑞雄	胆沢平野土地改良区 管理課課長補佐
本明茂広	胆沢平野土地改良区 換地課長
藤田優	胆沢平野土地改良区 調査計画課長
佐藤正喜	胆沢平野土地改良区 事業課主査
佐藤勇一	胆沢平野土地改良区 経理課徴収係長
小原朱美	胆沢平野土地改良区 調査計画課主査
菊地直	胆沢平野土地改良区 総務課課長補佐
田野崎哲朗	金流川東部土地改良区 事務局長
及川貢	岩手県土地改良事業団体連合会 環境整備課課長補佐
西村文一	岩手県土地改良事業団体連合会 総務課課長補佐
森山和寛	岩手県土地改良事業団体連合会 一関支所主査
出口貴博	岩手県土地改良事業団体連合会 水土里情報推進室主任



【平成 20 年度土地改良功労表彰 受賞者】

# 安代土地改良区が金章を受賞

## ▶第50回全国土地改良功労者表彰式等開催

全国水土里ネットが主催する第50回全国土地改良功労者表彰式等が3月25日、東京都千代田区シェーンバッハ砂防において開催され、受賞者ほか関係者約600名が参加した。

本県からは土地改良事業を通じ中山間地域の発展に貢献したことが評価され安代土地改良区が団体表彰の金章を受賞した。

また、川崎土地改良区と遠野市土地改良区が銀章を受賞し

たほか、個人表彰として下田實二戸市土地改良区理事長、高橋利行岩手中部土地改良区事務局長、浅沼充幸岩手中部土地改良

区事業課長の3名が受賞の栄を受けた。



【金章を受賞した安代土地改良区の米川理事長と宮野事務局長(右)】

# 平成20年度農用地等集団化事業優良地区等表彰式開催

3月17日、東北農政局と東北農業農村整備事業推進協議会が主催する、平成20年度農用地等集団化事業優良地区等表彰式が、仙台市の「KKRホテル仙台」で開催され、農林水産大臣表彰等、他地区の範になる地区として26地区、また事業の推進に貢献した功労者7名に宮坂亘東北農政局長から賞状が手渡された。

本県からは優良地区として花巻市の神橋(しんばし)地区(豊沢川土地改良区)が、また功労者として菊池秀樹遠野市土地改良区事務局次長が東北農業農村整備推進協議会会長賞をそ

れぞれ受賞し、その功績が称えられた。



【東北NN協議会会長賞を受賞した神橋地区の関係者等】

\*\*\*\*\*

## \* 馬淵川沿岸土地改良区が新たに本会会員に \*

馬淵川土地改良区は、岩手県から平成20年10月22日に設立認可され、平成21年4月1日に本会の会員になりました。同土地改良区は、一戸町、二戸市の畠地約2,380haを受益とする組合員1,334人の土地改良区です。

これで本会の会員は、土地改良区56市町村35となりました。今後も、水土里ネットいわては会員の負託に応えられるよう、万全の体制で支援・協力してまいります。

# いわて シリーズ 疏水紀行 ⑦

「岩手県の土地改良」では、疏水の歴史や疏水を通じ活動を展開する水土里ネットをシリーズで掲載しております。7回目となる今回は、八幡平市の旧松尾村を流れる「後藤川」を紹介します。

## 川を治め 美田を拓く [後藤川]



### 後藤寿庵が開発したと 伝えられる「後藤川」

現在の松川土地改良区の地域において水稻が栽培されはじめたのが、今から約390年前と伝えられています。

当時は、沢水や湧水を用いて灌漑したものと考えられ、のちに岩手山の西北麓を源とする松川に後藤川取入水路がつくられました。

土木科学の先駆者であった寿庵は、元和九年（1623年）領主の地位を捨てて部下とともに領地を離れ、キリスト教の布教を行っていた頃、この地方を訪れ水路の開削を指導したのではな

いかと考えられています。

藩政時代から明治にかけての取水路は、石や砂、土俵を積み重ねて堰き止め流入させる単純な方法だったので、台風により松川が増水すると流失してしまい、その復旧には多大な労力と、莫大な経費を要したものと思われます。

その後、昭和24年には県営後藤川用水改良事業が採択され、旧取り入れ口から900m上流に頭首工と鉄筋コンクリート製取水門2門がつくられ、また、幹線水路1,343mも併せて整備され昭和26年6月完成しました。



【県営後藤川用水改良事業により完成した頭首工と完成を喜ぶ国分謙吉知事（前列左から5人目）と関係者】

### ふるさと水と土 ふれあい学習会

水土里ネット松川をはじめとする近隣の6土地改良区では、子ども達の夏休みにあわせて、毎年8月松川温水路を会場にふれあい学習会を開催しています。



【魚のつかみ取り体験】

この学習会は、水とふれあいながら、温水路の機能と農地や農業用施設等の持つ多面的機能について、理解を深めてもらおうとするもので、地元八幡平市をはじめ隣接する市町村から大勢の子ども達が参加しています。

### 水土里ネット松川 (松川土地改良区)

理事長：高橋光幸  
事務所：八幡平市野駄19-66-1  
TEL:0195-74-2411

